

問1 岐阜県北部に位置し、宮川の東側に広がる城山にかつて城が築かれ、その城下町としての歴史的景観を今に伝える都市がある。この都市の旧城下町エリア（上二之町など）には丁字路が配され、吹屋町の北側から東側にかけては寺院が集中するなどの歴史的特徴が見られる。また、近代以降の市街地拡大に伴い、西部の岡本町付近などは住宅地や学校などが整備されたが、苔川沿いに工業団地は造成されていない。この地形図から読み取れる土地利用の変化や歴史的景観の特徴をもつ、伝統的な町並みで知られる都市はどこか。（2018年 全国公立入試 類似）

1. 日南市 2. 倉敷市 3. 金沢市 4. 高山市

問2 ある地点を中心として描かれた地図において、その中心から任意の地点への方位と最短距離は正しく示されるが、中心を通らない任意の2点間を結ぶ直線の長さは地球上の実際の距離を正しく示さないという特徴を持つ、航空図などに広く利用されている地図投影法を何というか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. 正距方位図法 2. 正積円筒図法 3. 正射方位図法 4. 正距円錐図法

問3 波や沿岸流の作用によって砂礫が堆積して対岸の陸地と陸続きになった結果、半島状の地形の一部となった島を何というか。北海道南部の函館山や、福岡県の志賀島がその代表例として知られている。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 海食洞 2. 海食台 3. 陸繋島 4. 海食崖

問4 山がちな地域において、水害を避けるためや、見通しが良く防衛に適しているなどの理由から、谷底ではなく山地の突起部分に沿って街道が通され、そこに宿場町などの集落が形成されることがある。地形図において、等高線が標高の低い方へ向かって凸状に張り出していることで示される、この地形の名称を答えよ。（2023年 全国公立入試 類似）

1. 尾根 2. 斜面 3. 鞍部 4. 山頂

問5 ある土地利用における、衛星画像から得られる植生の光合成の活発度の季節変化を分析すると、5月は湛水（たんすい）により水面が露出するため活発度が低く、8月に最も高くなり、11月に低下するという特徴が見られた。この特徴に該当する、日本の主要な農業的土地利用を何というか。（2024年 全国公立入試 類似）

1. 樹園 2. 畑地 3. 水田 4. 牧草

問6 統計地図を作成する際、野菜の産出額や市町村ごとの総人口のように、数量そのものの大きさを表す数値を何というか。この数値は、地図上では円や棒などの図形の大きさで表す表現方法が適している。（2010年 全国公立入試 類似）

1. 絶対値 2. 相対値 3. 中央値 4. 平均値

問7 16世紀の大航海時代において、航海者が羅針盤を用いて等角航路を直線で表せるように考案された、地球儀の経緯線網を円筒上に投影した正角図法を何というか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. メルカトル図法 2. モルワイデ図法 3. ロビンソン図法 4. ランベルト図法

問8 中世ヨーロッパでは、キリスト教の教義や世界観が人々の生活や学問に強い影響を与えていた。この時期に描かれた世界地図の中には、科学的な正確さよりも宗教的な象徴性を重視し、聖地エルサレムを中心に据え、楽園があるとされた東を上にして、世界を円とT字の水路で表現したものがある。このようなキリスト教的宇宙観を視覚化した世界図の名称を答えよ。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 混一図 2. TO図 3. 天下図 4. 坤輿図

問9 日本の南極観測拠点である昭和基地（南緯約69度）を中心とした正距方位図法において、オーストラリア南岸や南アメリカ南端付近を通る緯線は、南緯何度を示すか。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 南緯30度 2. 南緯60度 3. 南緯50度 4. 南緯40度